



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

令和7年4月分

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

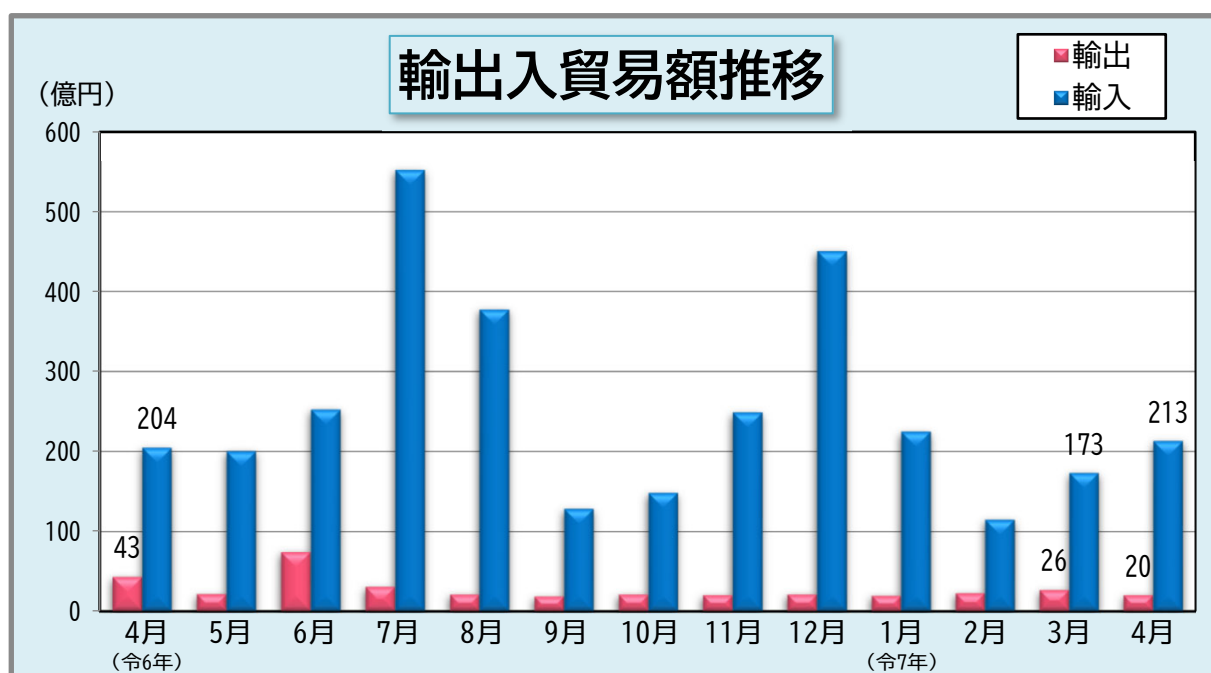
- ・輸出総額は19億75百万円、対前年同月比53.6%減（2ヵ月連続の減少）
- ・主な減少品目は「輸送用機器」（▲97.1%）、「再輸出品」（▲53.5%）、「一般機械」（▲14.1%）
（主な増加品目は「精密機器類」（全増）、「金属鉱及びくず」（81.7%）、「加工油脂及びろう」（2.6倍））
- ・国（地域）別構成比は台湾（21.8%）、シンガポール（17.3%）、コスタリカ（12.8%）

●輸入

- ・輸入総額は212億91百万円、対前年同月比4.2%増（2ヵ月連続の増加）
- ・主な増加品目は「石油製品」（2.5倍）、「その他の雑製品」（91.2%）、「穀物及び同調製品」（2.1倍）
（主な減少品目は「天然ガス及び製造ガス」（▲15.8%）、「石炭」（▲32.2%）、「肉類及び同調製品」（▲26.1%））
- ・国（地域）別構成比はオーストラリア（35.1%）、韓国（17.3%）、中国（10.3%）

●差引

- ・差引額は193億16百万円の入超（前年同月は161億71百万円の入超）



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	一般機械 （5億10百万円、▲14.1%）	25.8%	シンガポール（2億69百万円、2.2倍） アラブ首長国連邦（62百万円、37.4%）
2	金属鉱及びくず （2億66百万円、81.7%）	13.5%	台湾（1億25百万円、5.8倍） 韓国（71百万円、22.1%）
3	精密機器類 （2億53百万円、全増）	12.8%	コスタリカ（2億52百万円、全増）
4	パルプ及び古紙 （1億94百万円、3.5%）	9.8%	台湾（1億4百万円、3.3%） ベトナム（41百万円、5.0%）
5	飲料 （1億90百万円、▲8.5%）	9.6%	アメリカ（56百万円、2.7倍） 台湾（44百万円、▲26.0%）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 精密機器類（+2億53百万円、全増） 2 金属鉱及びくず（+1億20百万円、81.7%） 3 加工油脂及びろう（+33百万円、2.6倍） 減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 輸送用機器（▲23億38百万円、▲97.1%） 2 再輸出品（▲2億1百万円、▲53.5%） 3 一般機械（▲84百万円、▲14.1%）			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 台湾 （4億30百万円、▲84.8%）	21.8%	金属鉱及びくず（1億25百万円、5.8倍） パルプ及び古紙（1億4百万円、3.3%）
2 シンガポール （3億42百万円、▲23.0%）	17.3%	一般機械（2億69百万円、2.2倍） 肉類及び同調製品（34百万円、17.1%）
3 コスタリカ （2億52百万円、全増）	12.8%	精密機器類（2億52百万円、全増）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	天然ガス及び製造ガス （56億49百万円、▲15.8%）	26.5%	オーストラリア（56億46百万円、▲15.9%）
2	石油製品 （34億5百万円、2.5倍）	16.0%	韓国（34億2百万円、2.5倍）
3	石炭 （20億95百万円、▲32.2%）	9.8%	オーストラリア（16億21百万円、2.4%） インドネシア（4億74百万円、▲68.6%）
4	その他の雑製品 （15億57百万円、91.2%）	7.3%	フランス（5億72百万円、79.3%） イタリア（3億41百万円、2.5倍）
5	肉類及び同調製品 （11億91百万円、▲26.1%）	5.6%	デンマーク（2億65百万円、▲8.6%） ブラジル（2億17百万円、▲12.6%）
増加品目（増加額・伸率） 1 石油製品（+20億61百万円、2.5倍） 2 その他の雑製品（+7億43百万円、91.2%） 3 穀物及び同調製品（+3億64百万円、2.1倍） 主な増加国（地域） 韓国 フランス、イタリア タイ			
減少品目（減少額・伸率） 1 天然ガス及び製造ガス（▲10億64百万円、▲15.8%） 2 石炭（▲9億97百万円、▲32.2%） 3 肉類及び同調製品（▲4億21百万円、▲26.1%） 主な減少国（地域） オーストラリア インドネシア アイルランド、スペイン			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 オーストラリア （74億80百万円、▲12.1%）	35.1%	天然ガス及び製造ガス（56億46百万円、▲15.9%） 石炭（16億21百万円、2.4%）
2 韓国 （36億90百万円、2.3倍）	17.3%	石油製品（34億2百万円、2.5倍） 一般機械（58百万円、2.0倍）
3 中国 （22億2百万円、32.4%）	10.3%	電気機器（5億38百万円、3.3倍） その他の雑製品（2億9百万円、54.4%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階

TEL. 098-862-9650

